工業っ子ミニ

第60号
2022 6 17
新聞部速報
編集
長崎工業新聞部

ものづくり号

練習の成果を本番で出し切る

R４高校生ものづくりコンテスト事前号

▼校内選考会の様子

六月十八日に開催される高校生ものづくりコンテスト県大会。競技ごとに三つの会場に分けて行われ、長工からは六部門に計十五名の生徒が出場します。

大会に出場する生徒と顧問の先生に、目標やこれまでに指導してきたことなど聞いてみました。

○選手
①目標。
②意気込み。
③大会前日にしたいこと。
④練習中意識したこと。
⑤元気になる食べもの。

●顧問
①指導したこと。
②出場する生徒に一言。

長崎工業高校会場

細かなとこまで丁寧に　化学分析部門

○木村郁翔さん（C３）
①優勝します。
②優勝に向けてがんばります。
③ぐっすり眠ること。
④集中力を持続させること。
⑤トラ吉くん。

○細山田暖さん（C３）
①三位以内に入ること。
②去年よりもいい成績を出せるようにがんばります。
③普段通りの生活をして、特別なことはしない。
④集中力を切らさないようにした。
⑤チキンラーメン。

○森保拓海（C３）
①一番丁寧に最速で優勝する。
②大村工業の生徒をわからせます。
③普段通りの生活を送る。
④他の人を確認しながら、いかに早くできるかがんばった。
⑤彼女からの手料理。

●中ノ瀬淳先生
①作業の細かいところまで丁寧にやるように言ってきた。
②これまで時間をかけて練習してきたのでいい成績を残してほしい。小さなミスで勝負が決まるので、操作を丁寧に、全力でやってください。

▲100点の作品を目指して

己を信じてがんばれ　木材加工部門

○平山裕都さん（A３）
①二人で一位と二位を取って九州大会に出る。
②過去一にいい作品を作って優勝する。
③たくさん寝る。
④時間を見ること。
⑤田島先生が作ったカレー。

○糸山琉児さん（A２）
①県大会で優勝して九州大会に出る。
②百点の作品を作って、二人で一位と二位を取る。
③よく寝る。
④なぜ上手くいかなかったのか考えること。コロナ渦の中でも練習できていることの環境に感謝すること。
⑤カレー。

●小川桂太先生
①精度を出すための練習。
②己を信じてがんばれ。

鹿町工業高校会場

二連覇を目指して　旋盤作業部門

○乙成英雅さん（M１）
①時間内に完成させる。
②まだ未熟なので、来年に向けて経験を積みたい。
③作業工程の復習。
④必要な情報だけを意識して採寸すること。
⑤肉。

○古川和樹さん（P２）
①優勝。
②時間を意識しながらも丁寧に作業を進めたい。
③ぐっすり寝る。
④長時間の作業でも集中を切らさず作業すること。
⑤白米。

●宮﨑貴久先生
①一つの工程を時間内に素早く正確に行うこと。
②二連覇目指してがんばっていこう。

▶操作を素早く正確に

裏面にも続きます

長工生で一位と二位を　電気工事部門

○稲田遥稀さん（E2）
①長工生で一位と二位をとる。
②今までの成果を充分に発揮できるように、冷静に作業を進めたい。
③本番の流れを一通り確認する。
④焦らず冷静にやる。
⑤おにぎり。

○船山健さん（D2）
①時間内にいい作品を作り、優勝すること。
②一位と二位を長工生が独占します。
③当日に向けて、ご飯をたくさん食べる。
④安全第一。
⑤ハンバーグ。

●久保憲一先生
①時間内に精度の高い作品を作ること。
②一所懸命がんばってください。

▶焦らず冷静にやる

作業工程をしっかり確認　電子回路組立部門

▼電子工学科

○松尾幸志さん（D3）
①J科に勝つこと。
②ミスがないようにする。
③基礎的なことの復習。
④作業工程の一つひとつをしっかり確認すること。
⑤プロテイン。

○大井拓海さん（D2）
①優勝すること。
②初出場なので、自分のベストを尽くせるようにがんばる。
③基礎的な部分や作業するときのコツなどを振り返る。
④作業のスピードを速くして、丁寧に行う練習をした。
⑤納豆。

▶練習あるのみ

◀ミスをしないように

●山崎裕二先生
①はんだ付けを繰り返し練習させた。
②練習通りやれば大丈夫。練習の成果が出せるようにがんばってください。

▼情報技術科

○坂本寛弥さん（J3）
①全国優勝。
②去年が準優勝だったので、今年優勝する姿を先輩に見せる。
③練習あるのみ。
④回路を作るときに丁寧かつ早くする。
⑤カレー。

○諸國恒さん（J3）
①全国目指してがんばる。
②ライバルを倒す。
③プログラムの本を読む。
④一つひとつの作業を丁寧にすること。
⑤ドライカレー。

●山口秀昭先生
①自分で考えてものづくりができるようになってほしいという思いで指導をした。
②自分の持っている力をすべて出しきれば、おのずと結果はついてきます。いい結果を出せるようにがんばってください。

▶打倒ライバル

佐世保高技専会場　日本一を目指して　自動車整備部門

○高尾翔太さん（M3）
①日本一。
②三年間の集大成を出し切る。
③好きな音楽を聴く。
④丁寧さや正確さを鍛えてきた。
⑤シュークリーム。

○池田浩輔さん（M2）
①全国優勝。
②この一年間がんばってきたことを大会で出し切ります。
③たくさん寝る。
④安全な作業を第一に、早さと正確さを両立すること。
⑤レッドブル。

●今里啓一郎先生
①全国で勝つために本番で緊張しないよう、さまざまな作業や問題の練習を行った。
②高校で自動車に触れるという貴重な経験をできるこの環境に感謝しつつがんばってほしい。苦しみながら楽しめ。
□大会を控えて忙しい時期にインタビューに応じていただきありがとうございました。
これまでの練習で磨き上げてきた技術で最高の結果を残してきてください。応援しています。

▶安全作業を第一に

後編記集

私の体感では、高総体が終わってからものづくり大会まであっという間でした。期末テストも間近に迫っています。がんばりましょう。